

『感情心理学研究』投稿前チェックリスト（2026年10月時点）

投稿前に、以下の項目を確認してください。

1. 投稿資格・投稿条件

- ☐ 1) 投稿論文は未公開のものである。
- ☐ 2) 二重投稿に該当しない。
- ☐ 3) 著者全員が投稿内容に同意している。
- ☐ 4) 第一著者が非会員である場合、投稿審査料および掲載料について確認した（投稿審査料として10,000円、掲載料として20,000円）。

※非会員の第一著者が投稿と同時に入会申込みを行い、会員となった場合、会員と同様の扱いとする。

※投稿審査料の振り込みが確認できた段階で、査読に回る。

2. 原稿・要旨ファイルの書式

- ☐ 1) 「感情心理学研究」の執筆投稿規程において指定のない部分については、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」に従って作成した。
- ☐ 2) 論文の区分（原著、短報、展望、資料、その他）が適切であることを確認した。
- ☐ 3) 要旨および本文1ページのレイアウトは、和文論文では25文字×32行、英語論文ではダブルスペース200～230語とした。たとえば、刷り上がり6ページ（和文論文）は原稿・要旨ファイル18ページにおおよそ相当する。
- ☐ 4) 投稿区分ごとのページ数について確認した（原著・展望・資料・その他は刷り上がり10ページを目安、短報は原則刷り上がり6ページ）。
- ☐ 5) 英文要旨は100～175語で作成した。
- ☐ 6) 英文に関してネイティブチェックを受けた。
- ☐ 7) キーワードは英語で3～5個記載した。
- ☐ 8) 表および図はそれぞれ1点につき1ページを使用して作成した。

3. 著者情報・表題ファイルの書式

- ☐ 1) 利益相反（COI）の有無を記載した。
- ☐ 2) 学会発表、学位論文、研究報告書等を基に執筆した場合は、必要に応じて表題ページの脚注に明記した。
- ☐ 3) 研究助成金等の資金提供がある場合は、表題ページの脚注に明記した。
- ☐ 4) 論文中に記載されている外部資料等へのリンクがある場合は、著者情報・表題ファイルの所定欄に明記した。
- ☐ 5) プレプリントを公開している場合は、その旨を明記した。

※感情心理学研究プレプリントが公開されている論文原稿の投稿についてもご確認ください。

4. 提出必要ファイル（原稿・要旨ファイル、著者情報・表題ファイル・その他）の書式

※和文論文用の原稿・要旨ファイルの書式は[こちら](#)からダウンロードできる。

- ☐ 1) 指定の原稿・要旨のフォーマットを用いて、作成した。
- ☐ 2) 指定の著者情報・表題ファイルのフォーマットを用いて、作成した。
- ☐ 3) 原稿・要旨ファイルのファイル名は、「manuscript+拡張子（例：manuscript.docx）」とした。
- ☐ 4) 著者情報・表題 ファイルのファイル名は、「author_information+拡張子（例：author_information.docx）」とした。
- ☐ 5) 原稿・要旨ファイルなど、査読に用いる資料から、著者や著者の所属機関が特定できる情報は削除されていることを確認した。

【以下、該当する場合のみ】

- ☐ 6) 電子付録（Supplementary Material）を投稿時に提出した。
※電子付録を添付したい場合には、投稿時から提出する。採択決定後の提出は認められない。
- ☐ 7) 入手困難な関連文献がある場合は、著者を特定できる部分を匿名化した上で提出した。
- ☐ 8) 同一または重複データを用いた関連論文がある場合は、投稿論文との相違点および投稿倫理規程への抵触がないことを説明する文書を提出した。

5. 倫理に関する確認

- ☐ 1) 倫理審査を受けた場合は、その旨を記載した。なお、査読中は原則、審査機関名および承認番号等は伏せること（例：××において倫理審査を受けた（承認番号：××））。
- ☐ 2) 倫理審査を受けていない場合は、その理由および研究対象者への倫理的配慮について本文中に詳細に説明した。
- ☐ 3) 投稿倫理規程第2条に定める研究倫理に関する記載事項の各項目（研究参加者からの同意取得・研究参加者に対する研究目的の説明・研究参加の任意性の確保・研究参加における途中辞退の自由の保証・データ使用への同意・研究参加時の負担・デブリーフィング）が本文中で適切に報告されていることを確認した。
- ☐ 4) 文献研究や理論研究等、倫理審査の対象外である場合は、その旨を確認した。
- ☐ 5) 投稿倫理規程第3条に定める二重投稿に該当しないことを確認した。
- ☐ 6) 本研究に捏造、改ざん、盗用等の研究不正が含まれていないことを確認した。
- ☐ 7) 外国で開発された尺度等の日本語版を作成する場合には、その著作権者からの許可を文書にて得、投稿時にそのコピーを添付した。
- ☐ 8) 他論文の図表をそのままの形で引用する場合、著作権者の許可を得、許可を得た旨とその出典を明記した。

※投稿された論文において倫理問題が疑われる事案に遭遇した場合は、日本感情心理学会「倫理的問題の処理手続に関する規程」に基づいて対応する。